

## シグナルマークと積載方法について

シグナルマークは危険のレベルを表します。

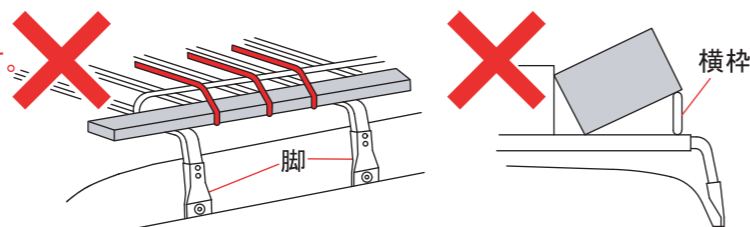
それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

△警告 取扱いを誤った場合に、**死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。**

△注意 取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

△警告 キャリアの枠の上に荷物を積載しないでください。  
\* **積載が確実に固定できない為脱落事故を起こします。**

△注意 積載物の重量は偏らない様に均等にし  
ゆっくりと積載してください。  
\* **偏った積載は、キャリアや屋根に負担がかかり、  
キャリア・屋根等が変形することがあります。**



## 脱落事故防止のために

△警告 走行前には、積載物が確実に固定されていることを確かめてください。  
\* **積載物がガタツキ、脱落事故を起こします。**

△警告 走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無いかを点検してください。  
\* **締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。**

△警告 キャリアの使用時は、特に法定速度を守り、急発進、急ブレーキ、急ハンドル等の過酷な運転は避け、悪路では徐行してください。  
\* **積載物やキャリアがズれる等、危険な状態に変化することがあります。**

△警告 やむを得ず急ブレーキ等を行った時は、速やかに停車し異常が無い事を確認した後で、走行してください。

△警告 高速走行や強風時は、より多くの風圧がかかるため、十分ご注意ください。

△警告 走行中に屋根から積載物やキャリアのガタツキ音が等の異常音が聞こえた場合は、速やかに停車し、積載物やキャリアの状態を確認してください。

\* **“ピューピューやポー”という音は風切音ですので、異常音ではありません。**

耳障りな場合は、別売「ルーフレフレクター/DF-03/¥6,090(税込み)」をお勧めします。

△警告 キャリアの装着時及び荷物を積載している時は、**車両の地上高が高くなるため、駐車場の高架等の高さ制限がある場所を通過する場合は十分ご注意ください。**

△警告 初期ユルミが発生しますので、**初回30キロ走行後には必ず各締め付け部を増締めしてください。**

## 積載物と積載物の制限について

△注意 最大積載量は60kgまでですから、過積載は絶対に行わないでください。  
使用状況によっては、60kg未満でも屋根や雨ドイの変形及び、キャリアが破損する場合があります。  
また過酷な使用を行うことにより積載能力は低下いたします。

△注意 本製品は、荷物用キャリアです。次の物は積載しないでください。  
スキー板、ストック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、ルーフボックス、ウインドサーフボード、ポール、ブーム、ポート、カヌー、カヤック等

△注意 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。  
積載を超える大きさの物は絶対に積載しないでください。また長さにおかれましては、制限内であっても積載物がキャリアからはみ出す場合は前後均等にはみ出すようにしてください。  
→どちらか極端にはみ出すことにより、キャリアに不規則な力は加わり破損、脱落、車両の変形等の原因になります。

長さ×幅×高さ 2550×990×600 (単位:ミリ)

## 保管方法・保守について

△注意 本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、**組立て時及び1カ月に1度は行ってください。**

△注意 キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。

△注意 キャリアの表面にキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください

### ◆部品交換について

部品を破損、紛失された場合は、ご使用のキャリアの品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にてお買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

製品の欠陥等により万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または弊社までご連絡ください。

事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。

(1)事故製品の確保 一事故発生時のままの状態のもの(製品をバラバラにしない)

(2)損害の内容 損害を受けた現物、また損害を証明できるもの

(3)事故発生状況 日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出

(事故、紛失届)いつ、どこで、何が、どのように)

\*お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

事故が起きた時は

# ROCKY ROOF CARRIER

## STRシリーズ 取扱い説明書

品番 / STR-333AD

この度はロッキールーフキャリア「STRシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
常に安全な状態で、ご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上ご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、**本書を必ずお客様にお渡しください。**

製品(組立て、取付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。  
誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

## ご使用前に

△警告 本製品は、ニッサン・ADバン/マツダ・ファミリアバン/スバル・レオーネバン(Y11系)専用キャリアになります。  
他の車両には取付けできません。

△警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。

**本製品の改造による事故責任は一切負いかねますのでご了承ください。**

【例】・部品類の穴あけ及び溶接 ・荷受部の全面に板等を敷く ・看板の取付け

・市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)を積載する

・本製品以外の部品による組立て及び部品交換

△警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。

△注意 キャリアを取付けたまま洗車機にかけないで下さい。キャリアに無理な力がかかり、屋根の変形等の損傷を車に与えます。

△注意 本製品には積載物の制限があります。制限を超える物は絶対に積載しないでください。

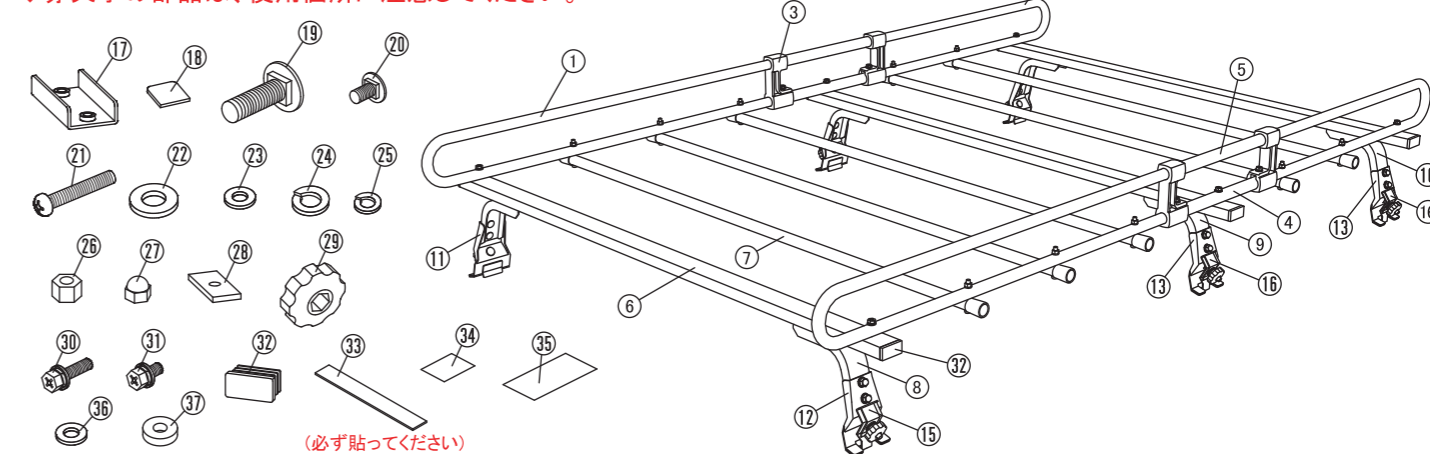
又、積載物がキャリアから、はみ出す場合は、はみ出し量は前後均等に積載してください。

「積載物と積載物の制限について」をよくお読みください。

## 構成パーツ

◆構成パーツは検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。

◆赤文字の部品は、使用個所に注意してください。



No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	U型サイドフレーム(長)	2	⑭	アウトークランプ(前・右)	1	⑳	袋ナットM6	12
②	U型サイドフレーム(短)	2	⑮	アウトークランプ(前・左)	1	㉑	板ナットM6	6
③	コネクター※	4	⑯	アウトークランプ	4	㉒	締付ノブ	6
④	パイプ(穴・有)	2	⑰	ナットプレート	6	㉓	⊕六角ボルトセットM6(長)	6
⑤	パイプ(穴・無)	2	⑱	ゴムシート	12	㉔	⊕六角ボルトセットM6(短)	12
⑥	フレームパイプ	3	㉀	角根ボルトM8	6	㉕	フレームキャップ	6
⑦	キャップ付パイプ	5	㉁	角根ボルトM6	12	㉖	塩ビテープ	6
⑧	脚ステー(前)	2	㉂	⊕丸ネジM6	10	㉗	保護シート(小)	6
⑨	脚ステー(中間)	2	㉃	平座金M8	12	㉘	保護シート(大)	6
⑩	脚ステー(後)	2	㉄	平座金M6	12	㉙	ナイロンワッシャー	16
⑪	インナークランプ(前・右)	1	㉅	平座金M8	6	㉚	ゴムパッキン	10
⑫	インナークランプ(前・左)	1	㉆	パネ座金M6	22			
⑬	インナークランプ	4	㉇	六角ナットM6	10			

※③コネクターには六角ボルトセットM6と四角ナットが組付け済みです。

# Rocky+ ロッキープラス株式会社

名古屋市守山区元郷2-107 TEL 052-778-7876 FAX 052-778-7718

http://www.rocky.ne.jp rocky@rocky.ne.jp

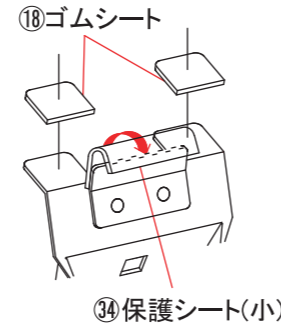
# 組立て方法

## 組立手順

### ◆脚部の組立て

- ⑪⑫⑬インナークランプに⑭保護シート(小)と⑮ゴムシートを貼りつけます。(図-1)  
(⑭保護シートは屋根にキズが付く恐れがありますので必ず貼ってください。)
- ⑧⑨⑩脚ステーと⑪⑫⑬インナークランプは下記を参照し仮組付けをします。(図-2)  
(車両に取付ける際に角度調整を行いますので、必ず仮組みにしてください。)

図-1



	前		中間	後
	(左)	(右)		
脚ステー	⑧	⑧	⑨	⑩
インナークランプ	⑫	⑪	⑬	⑬

### ◆本体枠の組立て

- 図-Aのように③コネクタにパイプ(④穴有/⑤穴無)を仮組みし③コネクタの上下に注意して、①②U型サイドフレームを(図-4)の寸法にて両側より差込み、④パイプ(穴有)の穴を⑥六角ボルトセットM6に合わせ仮止めをします。その時④パイプ(穴有)の先端部の丸穴に⑥六角ボルトセットM6の先端が引っかかる程度で仮組みしてください。
- ⑦キャップ付パイプの凹部の向きに注意して、下から⑦丸ネジM6にて組付けします。(図-5)
- ⑥フレームパイプに⑦ナットプレートを通し⑧⑨六角ボルトセット(短)で脚セットを仮組付けします。(図-3)  
その時、⑧⑨⑩脚セットの“取付け位置”に注意してください。
- ⑥フレームパイプに本体枠を載せ、⑩板ナットを通して⑩⑪六角ボルトセットM6(長)で組付け、⑫フレームキャップを取付けます。(図-5)

図-2

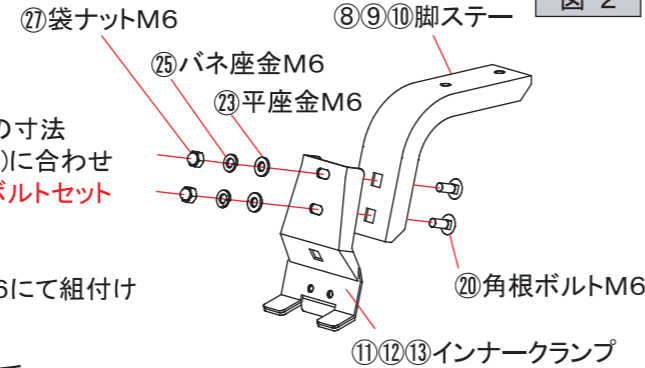


図-3

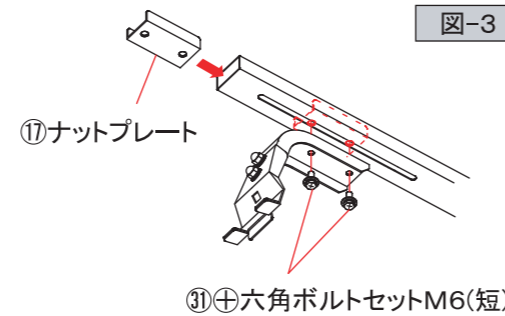


図-4

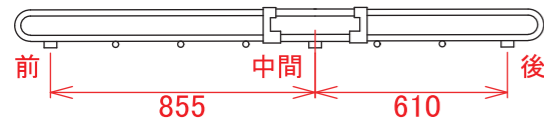


図-5

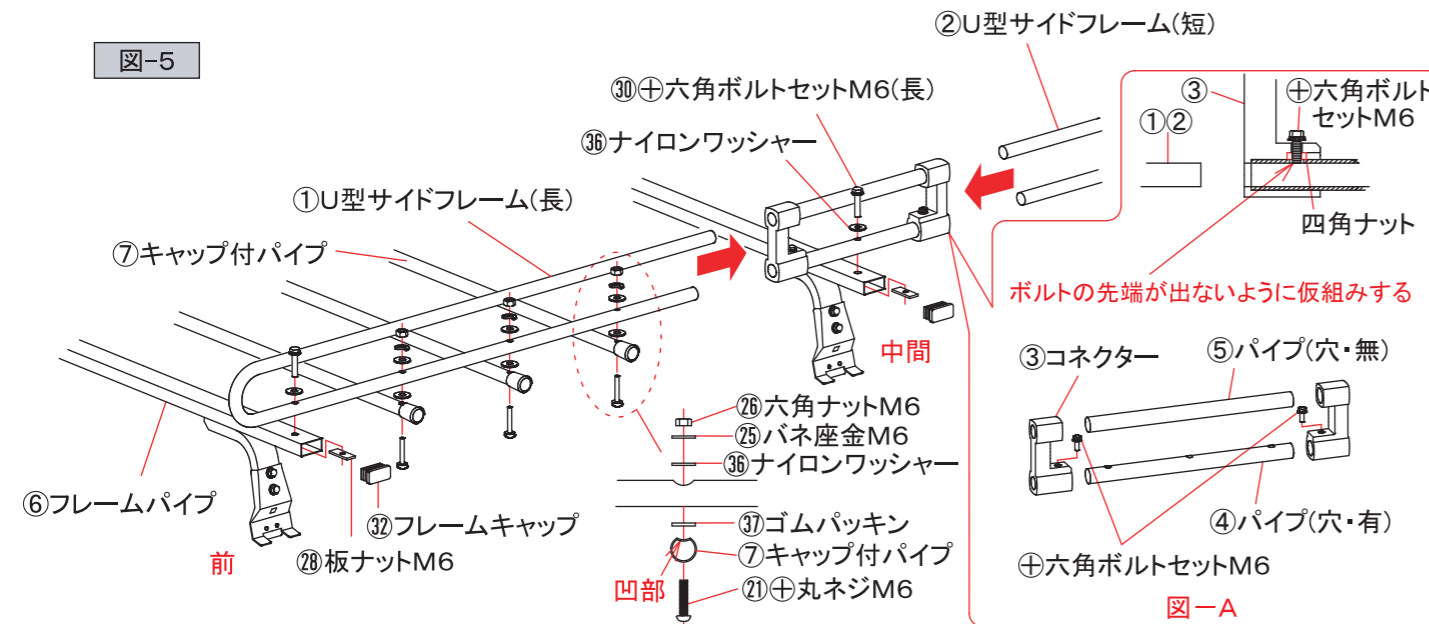


図-A

# 取付け方法

### ◆キャリア取付け位置の加工

- ルーフモール部にキャップが左右で6ヶ所ありますので、キャップ周辺を清掃し、キャップと屋根の溝に⑮保護シート(大)を差込みながら貼ってください。
- キャップの中央のくぼみにマイナスドライバーを差込み、キャップを取除いてください。  
残った突起(バリ)は、カッター等で取除き整えてください。(図-7)  
\*突起(バリ)の作業はけがの無い様に十分に気をつけてください。

図-6

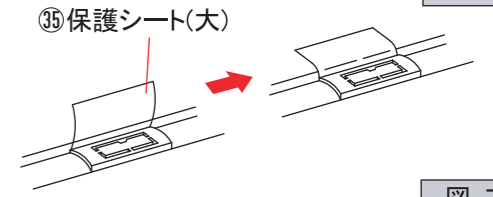


図-7

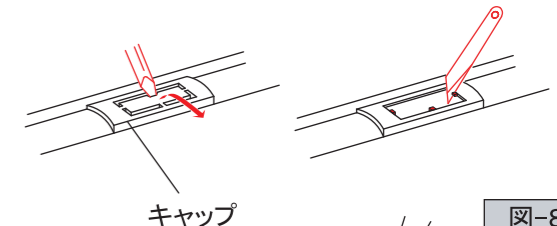


図-8

### ◆キャリア取付け

△注意 キャリアの取付け時は必ず二人以上で行ってください。  
ルーフのキズやへこみ、キャリアの破損の防止になります。

- キャリアのストッパーが溝に入るように載せます。(図-8)
- キャリアの枠が左右均等になるように間隔を調整します。(図-9)
- ストッパーが溝に入っている事を確認し①→②の順で締付けます。(図-10)  
②を締付ける際は、⑪⑫⑬インナークランプの底面が、キャップ上面になじむように角度調整を行ってから確実に締付けてください。
- アウタークランプを下表に沿って取付けをします。(図-11)  
その時、アウタークランプのツメが掛かっている事を確認してください。(図-12)

図-9

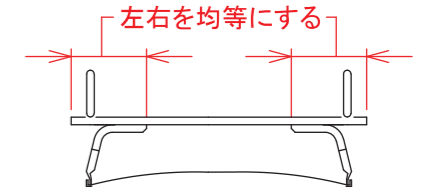
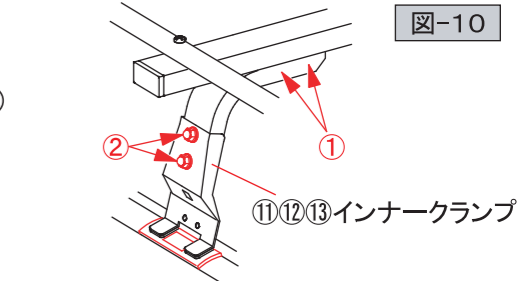


図-10



	前		中間	後
	(前・右)	(前・左)		
アウタークランプ	⑭	⑮	⑯	⑯

図-11

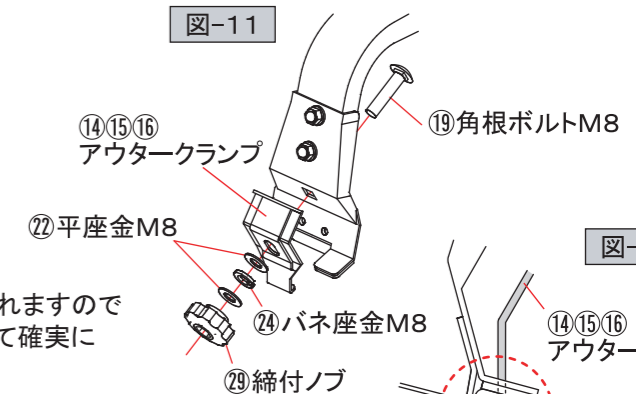


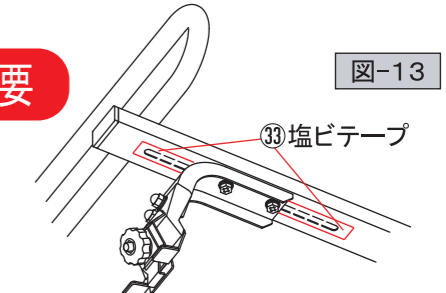
図-12

- キャリアを取付け後、⑥フレームパイプの下のスライド穴を⑳塩ビテープで塞ぎます。スライド穴は「内」と「外」に分割されますので⑳塩ビテープを必要な長さにカットして「内」と「外」の穴を全て確実に塞いでください。(図-13)

△注意 この作業を怠ると走行時に笛を吹いたような異音が発生します。  
また雨天や洗車時に水が浸入する為サビ発生の原因になります。

**重要**

図-13



- 最後にキャリアを前後左右に揺すりガタツキが無い事を確認してください。  
ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。